



12年前日記

2000年1月23日
(日)

山田夫妻

『12年前日記 2000年1月23日(日)』

【2000年1月23日(日)】*2012年1月23日(月)記

朝10時、起床。休みの日の起きぬけの勤労意欲の高いことと言ったら、そら、あ〜た、マウントフジぎます。月〜金にちょっとは分けてあげたいわ。いや〜、なかなか人生ってうまくいかないもんだね。

さて、今日でちょうど丸1週間、ココで暮らしたことに(450B)。いろいろあったわ。取材がまったく進まなかったり、不良に飽きたり、古本屋になったり。

もうね、こんなにたくさん思い出が詰りに詰まった場所から出て行くきっかけなんてとても掴めそうにない。誰か囚われの身の私を助けに来て〜。

12時、腹が減ったので自力脱出。だって他人と接触はホテルのフロントで宿泊代を払うときと昼飯や夕飯を注文するときくらいだから。すっごい快適!

スカイトレイン(10B)に乗って、娑婆の味、昼マック(90B)を食べに行く。ポテトにケチャップを大量につけて腹持ちを少しでもよくしようとしつつも、そう言えば俺は昨日から古本屋で、新装開店2日目じゃん気付く。

またスカイトレイン(20B)に乗って、商売の種、古本を買い付けに行くことにする。もちろん例の古本屋にね。うちはまだ古本屋の看板も出してないから、待っててもお客さんは誰も本を売りに来てくれないし、電話もひいてないから出張買い取りの電話も鳴り響かないしね、タイ語で電話掛けてきやがったらガチャ切りしてやるんだ、後ね、留守電は当然日本語だから、「毎度ありがとうございます。古本屋よしおとよしこはただいま留守にしております。営業は365日24時間。心からご来店をお待ちしております。尚、出張買取は1万冊以上か妙齢の女性が一人暮らしの場合、ご自宅まで喜んでお伺いします。パンツ脱いで待ってるよ、すぐイクぜ! ガッチャ!!!」。

いつかのこんな日に備えて、340B分の古本を買い込む。古本屋という大義名分ができたので、もしかしたら仕事サボって本を読み漁っていると思われるんじゃないという罪悪感もなく気分爽快。だって、この340B分の古本を元手に二倍三倍も大儲け、濡れ手に粟しちゃうぞ。ちゅーちゅーたこかいな。てなもんですわ。

15時、スカイトレイン(25B)に乗って、店舗兼ホテルに帰る。店番しながら読書しつつ、ウトウト昼寝。

18時30分、いっけな〜い、もう夕食の時間だ。寝起きに8番ラーメン(103B)。もう遠の昔に食い飽きたけど、一種の修行。昼マックと夜8番ラーメンの合わせ技ならば、段持ちの腕前だ。ま、そんなもん別にいらねえけど。賞だ地位だ名声だ名誉だなんて代物は、パチモンどもの玩具、モノホンには何にも必要ねえ、大金以外。

19時30分、久しぶりにセブンイレブン(13B)に立ち寄り、すぐにホテルに戻る。理由は店をそんなに空けておけないだろ、舐めるな自営業者を。いろいろやる。

1時、就寝(12年後の俺こと、2012年の俺だ。つい今しがた、この期に及んでも何も知らずスヤスヤとノンキに眠った男はついに明日、古本屋を気取って現実逃避しているヒマがない

くらい、のっぴきならない状況に陥る。ホントに明日のは大事件だから、まあ、今までは散々あおってもいつも大したことなかったけど。信じるものは救われるもしくはバカをみる。寛大な心で、せめてみんなで応援してやろうじゃないか、また明日会おう）。

○本日の出費、「計算するのが面倒臭いから、各々で適当にしといてよ」B。ついでに一日の流れも「いちいちうっとうしいから誰か簡単にまとめといて」ジャ～。

『12年前日記 2000年1月23日(日)』

<http://p.booklog.jp/book/43045>

著者：山田夫妻

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yamadafusai/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/43045>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/43045>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.